

■ICT技術を現場に取り入れる際に必要となる知識について学びました。



ICTの経験が少ない企業の方を対象に、専門知識を持ったICTコーディネーター・地元ICT先進企業が講義を実施しました。また、実際の工事現場の条件に応じたICT導入の提案を行い、ICT技術を現場に取り入れる際に必要となる知識を学びました。

- 1 日時 令和5年9月28日（木）13：00～16：30
- 2 場所 荘川公民館 会議室（高山市荘川町新淵430番地1）
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員（建設ICT施工初心者）
- 4 参加者 5社10名
- 5 内容

時間	研修内容	講師
12:30～13:00	受付	
13:00～14:00	＜座学＞ ・ICTコーディネーターによる講義「ICT導入に踏み出すための基礎知識」	・ICTコーディネーター： （一社）日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所
14:00～14:10	休憩	
14:10～14:30	＜座学＞ ・地元ICT先進企業による講義 「建設現場におけるICT技術活用先駆企業の取組み」	・地元ICT先進企業： 榊新井組
14:30～15:30	＜実技＞ ・参加企業の代表1社の受注現場を題材に、ICTの段階的な導入をICTコーディネーターが提案 ・自動追尾トータルステーションとデータコレクタを使った丁張設置体験	・ICTコーディネーター： （一社）日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所
15:30～15:40	休憩	
15:40～16:30	＜座学＞ ・地元ICT先進企業ICTコーディネーターが成功体験（利益が上がった、人を減らすことができた）や失敗談を紹介 ・ICTの費用や効果に対する疑問や課題等について意見交換を実施	・地元ICT先進企業： 榊新井組
16:30	閉講	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター（(公財)岐阜県建設研究センター内）
- 7 CPDS 4ユニット（認定講習）

8 研修状況



【座学】

ICT導入に必要な知識について講義を受けました。また、実際の現場を題材に、ICTの導入方法を提案してもらいました。



【座学】

ICTコーディネーターおよび地元ICT先進企業の方とICTに関して意見交換を行いました。



【実技】

自動追尾トータルステーション等を活用した丁張設置のデモンストレーションを受けました。

9 受講者の感想

- ・ 普段使用するドローンに関して素朴な疑問が質問できた
- ・ ICT建機に挑戦するときのちょっとした助言が良かった
- ・ 意見交換会が有意義だった。

以上